



だより



R6.6.18 Vol.11

字が多いです…

「校長先生！校長室だより、字が多くて読む気がしません！…とお母さんが言ってます。」「ギクッ！（汗）ですよ～ごめんね～読みやすくなるように頑張るね！」読んでみようと思っただけで感謝感激です。

一応、私の中の区別として、ホームページは、なるべく文字を少なくして、画像をたくさん入れるようにしています。（サーバー容量の関係であまり掲載できないのですが…）便りも長文になりすぎないように、画像を入れることができそうなトピックの時は、そうしていきますね。（ご意見ありがとうございます。）大体、三つのトピック・コラムで構成しています。たま～に、ためになることも書いていますので（笑）時間があるときに、興味のありそうなところを流し読んでいただくと嬉しいです。✕

今後とも、校長室だより！  
変わらぬご愛顧のほど、よろしく  
お願いします！（笑）



なんで？

理科の学習で、子葉と本葉の学習をしている場面に出くわしました。「なんで葉っぱってあるの？」そう聞いてみると、子供たちはきょとんとしています。「いきなり花咲かせてもいいやん！」と、さらに追い打ち。（意地悪ですね。）しばらく考えた後、ある子が「あ！花を咲かせるにはエネルギーがいるから、葉っぱがそのエネルギーを作るため？」そうつぶやきました。担任の先生も、「それ！面白い！なるほどお。」と相づちを打っています。「そしたら花が咲くころの葉っぱの数や大きさ見といてね。」そう投げかけて、退散しました。1分ほどの時間でしたが、その子の頭には「？」とそれに対する自分の考えのくさびが打たれた気がします。学習を進める中で、そのくさびに対する答えを発見するでしょう。そうやってくさびを打ち続け、それにロープを通して自分なりのルートをつくるのが「学び」だと思います。なぜ？どうして？というくさびをたくさん打たせたいですね。

四方山話真穴 ver. 其の十一(種々雑感)

○ 音楽配信サービスでどこでも好きな曲が聞ける時代ですね。何曲か聞くと、その傾向から「あなたのお気に入り」みたいなアルバムまで作ってくれるサービス！（デジタル万歳！笑）

流れ始めた尾崎豊さんの「卒業」…ちょうど高校生の頃でした。「♪校舎の影、芝生の上…先生！あなたは、か弱き大人の代弁者なのか？俺たちの怒り…」♪当時、もろ共感でした！そして今も車の中で熱唱する私。『ほんとに大人って頭固いよなあ。あ…今、その大人じゃん、ってか、俺…先生じゃん…』一人ツッコミをいれています。（笑）

○ 出張や外出などが重なり、水泳部活動の指導教員が少なくなる日がありました。監視を兼ねてプールに入りました。ちょうど記録を取る日だったみたいで。6年の女の子が16“7！（え？ええええー！はやっ！）私も軽く泳いでみると 17’3…。『いやいやいや。まだ子供には負けませんか…。』と2本目！まあまあ真剣に泳ぎました。…17’3…（が～ん！こんなはずでは…泣）『もう昔を振り返るのはよそう。今を前向きに生きよう！』（でも悔しい…こっそり練習しようかな…2回目の記録会では16“4 他の子も18”1…速いなあ）

○ 「雅人さん！これ！一緒に出ませんか？」と友人からお誘いが…。「マラニック？走っても歩いてもいいみたいなゆる～い大会？」「そうです！そうです！僕がペースメイクするので！」「じゃあいいよ～！」安請け合いいし、申し込んだ後、要項を詳しく見ると、え？8月？え？53.2キロ…。こちとらフルマラソンも出たこともないし、53.2キロ？走るどころか歩いたこともない…。『こら！友人！一体、何に誘っちゃってくれてんだ？』でも…「できる、できないではない。やるか、やらないかである！」これまで私が子供たちに言ってきた言葉。『口先だけか？俺！』そんなわけで、まだ見ぬ世界へ行ってきます。できれば帰ってきたいです…。